

Google Appsheet を用いたホルマリン管理システムの構築と運用

◎山田 悠騎¹⁾、青木 瑠伽²⁾、情野 響²⁾、久保田 学³⁾、坂牧 久仁子¹⁾、島方 崇明¹⁾、河村 淳平¹⁾
社会医療法人財団 大和会 東大和病院¹⁾、聖マリアンナ医科大学病院²⁾、聖マリアンナ医科大学³⁾

【はじめに】

2018年12月1日に医療法が改正され、医療機関においても、試薬管理台帳等の作成が必要となった。これに対応するため、当院ではホルマリンの管理（検体授受記録およびホルマリン入り容器の在庫管理）を、手書き台帳で行っていた。この管理方法は、一見簡便ではあるが、記入漏れや誤記入への対応、在庫数等計算の必要性および記録簿の保管等の問題があった。そこで、これらの問題を解決するため、ホルマリン管理システムを構築したので、報告する。

【方法および結果】

システムを構築する上で、①ホルマリンの管理業務が楽になること、②コストをなるべくかけないこと、③システムの管理が容易であることを念頭に置いた。

Google Appsheet を使用し、「検体授受記録」および「ホルマリン入り容器の在庫管理記録」のアプリを作成した。どちらも病理側および臨床側の2名でアプリへ入力を行う方式とした。各記録は Google スプレッドシートへ保存され、日毎の検体授受数、容器在庫数等は、アプリ上で自動計算

される。また、各種記録を記録簿として出力も可能とした。

【考察】

検査室では検査の精度を確保するため、様々な記録が必要であるが、記録を行うことにより作業が煩雑になる一面もある。これらの記録をシステム化することで、記入漏れや誤記入がなくなり、記録の正確性が向上した。また、容器在庫数等の計算も自動化され、管理業務の効率化が図れた。今回利用した Google AppSheet はプログラミング知識が不要で、アプリ開発初学者でも各施設の業務内容に沿った業務改善アプリの作成が可能であると考えられた。

連絡先 東大和病院 病理検査室
042-562-1411(2276)